



## なるほどなつとニュース

なつとくんの「なるほどなつとニュース」は、No.1 から県立山口博物館のホームページで見ることができます。

## 力タカナでニワトリと書くより漢字が似合う、これが日本の「鶏(にわとり)」



島根県と山口県で国指定の天然記念物に指定されている「黒柏鶏（くろかしわけい）」。貴重な日本の在来種。光沢が鮮やか。（オス）



同じく黒柏鶏のメス。



黒柏鶏が飼育されている防府市の玉祖（たまのおや）神社。黒柏鶏だけでなく、社叢（しゃそう）も内陸と海岸部の植物が混生している珍しい森。防府市の天然記念物。



地下に空洞があり、山頂で足踏みするとポンポンと音がするらしいのですが、スズメバチが発生して登れず残念。佐波川河口の小島山。



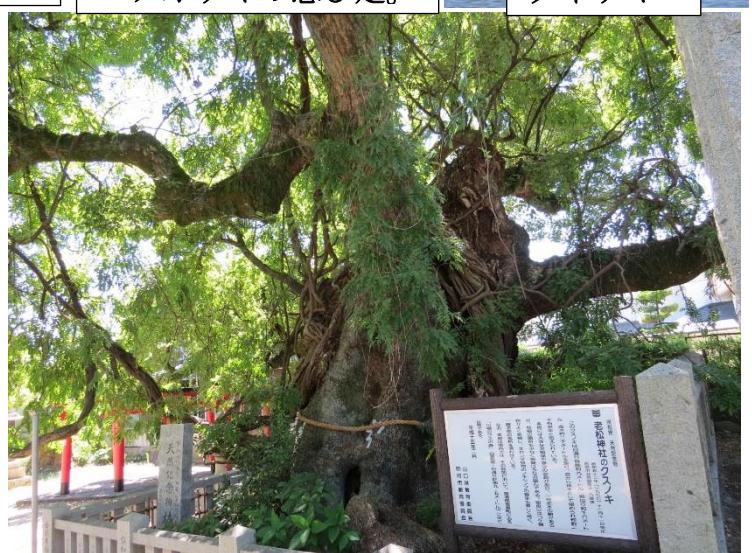
山口県と島根県の県境から瀬戸内海まで流れる一級河川佐波川の河口。



佐波川の河口にて  
抜き足差し足・・・  
アオサギの忍び足。



ダイサギ



防府市市街地の老松（おいまつ）神社のクスノキ。山口県で2番目の巨樹で、高さ1.3m（目通り）での幹囲約9m。県指定の天然記念物。

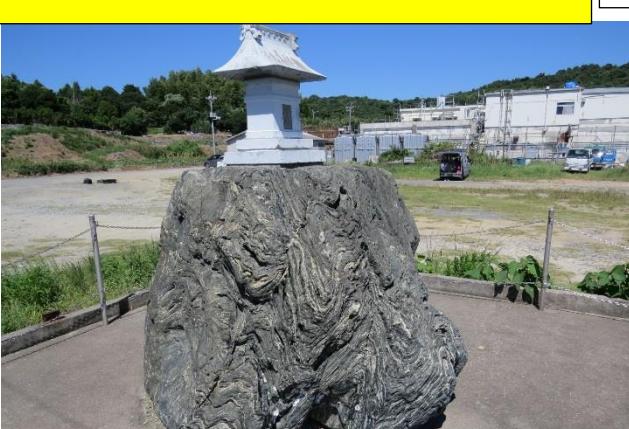
防府市南部にも国や県指定の天然記念物がたくさん見られます。写真で紹介した以外にも、エヒメアヤメ自生南限地も国指定の天然記念物です。身近な場所も見直してみると素晴らしい自然がたくさんあり、それぞれ大切にされています。

エヒメアヤメの花（4月）→

岩石なのにアメのようなグニャグニャ模様が…。



防府市南部の中浦（なかのうら）に珍しい模様の岩石があると聞いて行ってみると、確かに模様がすごい！。県の天然記念物に指定されて祠（ほこら）もあり大切にされていました。



約2億2千年前にできた変成岩がさらに約8千万年前に変成作用を受けたとのこと。確かに、すごいことがあったことが容易に想像できます。（9/20撮影）